

夏休みのスタートです

4月8日にスタートした69日間の1学期が終わり、いよいよ夏休みに入ります。32日間の長い夏休みですが、子どもたちには、安心・安全な生活を第一に、「きづく、きめる、かかわる、やりぬく」を心がけながら、家族とともに、今日という日を大切に、充実した毎日をご過ごしてほしいと思っています。そして、8月22日の朝には、元気な「おはようございます」のあいさつで、2学期の初日を迎えてほしいと思います。



ところで、今日という字について、一言・・・

“きょう”は「今日」と書きます。英語で“今”のことを“present (プレゼント)”とも言います。「今日」というのは「プレゼントの日」。みんなに平等にやってくる「今日」というプレゼントを、大切に使うしてほしいと思います。子どもたちの将来的な自立に向けて、ご家族のかかわり、支えを、どうぞよろしくお願いいたします。

6年生の心意気...



阿武小学校では、育てたい4つの心と力「きづく、きめる、かかわる、やりぬく」が子どもたちに身に付くよう、授業はもとより、教育活動全般で意識して取り組んでいます。また、コロナ禍ではありますが、感染対策を講じながら、地域の力もお借りしながら、ふるさと学習「ABU学」をとおしても取り組んでいます。



この心や力を、何よりも当事者である子どもたちが、それぞれに、具体的に意識することをねらって、6月の日曜参観日には5・6年生が「これまでの成長、これからの成長」の授業を行いました。また、この授業には、保護者や地域の方々等にも参加していただきました。目の前で自分のことを語る子どもの姿を通して、4つの育てたい



心や力を意識して、いっしょに育てていこうとする思いを強くしていただきたい、子どもたちの成長を楽しみながら…、そう願って行ったものでした。

活動の様子を見ていると、子どもたちは、周りの大人から、自分のことを認めてもらい、価値付けてもらい、勇気付けてもらい、「できそうな自分」「できた自分」「もっとできそうな自分」を感じて、それぞれに自信を深めていました。(この様子は、8月21日(日)に山口放送「はつらつ山口っ子」で放映予定です。)

その6年生が、「楽しさ」あふれる阿武小学校に向けて、みんなの一体感を高めたいという思いから、阿武小学校にかかわる多くの人々といっしょに、あるものを創りたいという提案をしています。6年生の心意気はすばらしく、応援していこうと思います。果たして、今後どう展開するのか。「きづく、きめる、かかわる、やりぬく」で、やりきってほしいと思います。



初めての選書会



7月12日から14日にかけて、全校の児童が、「読みたいな」と思う本を選ぶ選書会を初めて行いました。図書室に並べられた、たくさんの本の中から1人2冊を選びます。その意見を参考にて新しい本を購入し、図書室に並べて借りられるようにしたいと考えています。この活動をとおして、子どもたちの読書意欲が高まってほしいと思います。



*7月12日(火)には、「給食食べちゃおう会」で来校された地域の方々にも様子を見ていただきました。

歯と口の健康週間作品

歯と口の健康づくりへの関心を高めるために、保健・給食委員会が中心になって取り組んだ作品募集に、全校児童のすてきな作品が集まりました。入賞した作品を表彰し、保健室前に掲示しています。どうぞご覧ください。



1学期のくすのきボランティア ありがとうございました



丸付け先生



家庭科ボランティア



草引き



花壇・環境整備



読み聞かせ



水やり

* あっという間の1学期間、コロナ禍ではありましたが、たくさんの地域や保護者の皆様のご支援をいただきました。この紙面では到底お伝えすることのできない、まだまだ多くの方々のご支援がございました。本当に感謝しております。ありがとうございました。「できることを、できるときに、できる範囲で」、子どもたちの「学び」と「育ち」を様々な面からサポートしていただいています。お一人お一人の力の結集が、持続可能な形につながってまいります。今後とも、阿武小の子どもたちのために、お力添えをどうぞよろしくお願いいたします。